

文化経済学会<日本> 2020年度研究大会分科会 プログラム

6月28日(日)

①-A 文化施設

9:30-10:10

座長 草加 叔也((有)空間創造研究所)

論題	博物館の新たな在り方を模索するための体験学習・ワークショップ評価の構築
発表者	鳥谷 真佐子(慶應義塾大学)
討論者	佐々木 亨(北海道大学)
論題	ミュージアムの財政分析—ミュージアムの定義の変更とその財政的裏づけをめぐって—
発表者	後藤 和子(摂南大学)
討論者	阪本 崇(京都橋大学)

①-B 観光

10:20-11:00

座長 八木 匡(同志社大学)

論題	都市・文化政策における「夜」の研究可能性—ヨーロッパの「夜間経済」に注目して—
発表者	池田 真利子(筑波大学)
共同発表者	Christian Morgner(University of Leicester)
討論者	岡田 智博(青山学院大学)
論題	花街のオーバー・ツーリズム—京都「おおきに財団」の施策を中心に—
発表者	中原 逸郎(楓錦会)
討論者	八木 匡(同志社大学)

①-C 文化支援

11:10-12:10

座長 川井田 祥子(鳥取大学)

論題	アートプロジェクトと地域振興: 東京都の文化政策を事例に
発表者	三浦 留美(明治大学)
討論者	菅野 幸子(AIR Lab)
論題	企業はなぜ芸術を支援するのか: 企業の芸術支援の類型化とステークホルダーへの効果
発表者	川北 真紀子(南山大学)
討論者	三浦 留美(明治大学)
論題	エクイティ文化が東北復興支援に果たす役割の可能性
発表者	有馬 昌宏(兵庫県立大学)
討論者	太下 義之(同志社大学)

②-A 創造都市・農村

13:00-14:00

座長 佐々木 雅幸(同志社大学)

論題	趣味縁の場の新たな形について ~流動的で複数テーマの趣味によるつながり~
発表者	加藤 康子(北海道大学大学院)

討論者 川崎 賢一(駒澤大学)

論題 生物文化多様性から見た創造農村に関する研究

発表者 竹谷 多賀子(同志社大学)

討論者 野田 邦弘(鳥取大学)

論題 現代資本主義における地域の持続的発展と真正性を担保する文化的装置

発表者 岩本 洋一(久留米大学)

討論者 増淵 敏之(法政大学)

②-B スポーツ

14:10-15:10

座長 太下 義之(同志社大学)

論題 社会的価値を可視化するスポーツ文化の政策評価の検討 —社会的インパクト評価のアウトカム指標の視点から—

発表者 米村 真悟(同志社大学大学院)

共同発表者 横山 勝彦(同志社大学)

討論者 町田 樹(慶応義塾大学)

論題 「ロンドンオリンピック・ライブサイト」におけるコミュニティ形成—文化的財としての「パブリックビューイング」を視点に—

発表者 小林 壘(同志社大学)

共同発表者 横山 勝彦(同志社大学)

討論者 太下 義之(同志社大学)

論題 スポーツ施設整備の資金調達に関する—考察—寄付に着目して—

発表者 内藤 正和(愛知学院大学)

共同発表者 横山 勝彦(同志社大学)

討論者 八木 匡(同志社大学)

③-A 市民社会と文化

15:20-16:00

座長 友岡 邦之(高崎経済大学)

論題 アートボランティアから市民社会を支える人材醸成の可能性を見る ～アート活動が生み出す緩やかな紐帯に注目して～

発表者 藤原 旅人(九州大学大学院)

討論者 吉田 隆之(大阪市立大学)

論題 1970・80年代の文化行政における文化財保護の行方—埼玉県を事例として—

発表者 土屋 正臣(城西大学)

討論者 井上 敏(桃山学院大学)

③-B 文化統計

16:10-16:50

座長 勝浦 正樹(名城大学)

論題 Has Income Inequality Caused Consumption Inequality of Art and Culture in Japan?

発表者 谷口 みゆき(早稲田大学)

討論者 牧 和生(九州国際大学)

論題 プロサッカーリーグにおける戦力均衡と売上高:日英の比較研究

発表者 涌田 龍治(京都産業大学)

討論者 中嶋 大輔(京都外国語大学)

③-C 伝統文化

17:00-17:20

座長 野田 邦弘(鳥取大学)

論題	地域農業と食文化の関係～栗の生産振興の日仏比較より～
発表者	森崎 美穂子(大阪市立大学)
討論者	清水 麻帆(文教大学)